

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	デイサービスダッシュ新小岩		
○保護者評価実施期間	2025年 11月 17日		2025年 12月 26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23	(回答者数) 21
○従業者評価実施期間	2026年 1月 5日		2026年 1月 13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 16日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・日頃からこどもの状況を保護者と伝えあい、こどもの発達の状況や課題について共通理解ができています。	・家での様子と事業所の様子を連絡ノートで共有している。また、日々の送迎時の事業所での様子の申し送りや半年に一度の面談、その他も事業所で気になることがあれば電話やコミュニケーションツールを用いてすぐに保護者様にご報告し共有できるよう意識している。	・今後も職員間や保護者とのコミュニケーションを適切にとっていき、もれなく情報が共有できる関係性を築いていく。
2	・個々のこどもに対して適切にアセスメントを行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後とデイサービス計画を作成している。	・看護師や保育士、理学療法士や児童指導員など様々な職種からの視点でアセスメントを行い計画への評価をしている。保護者との面談も自発管だけでなく複数の職員でさせて頂き、自宅や学校、事業所での様子を共有し、今のこどもと保護者のニーズを把握しながら計画を作成している。	・今後も自発管だけでなく様々な職種の視点からアセスメントしていけるよう連携、コミュニケーションを強化していく。
3	・活動プログラムが固定化しないように工夫している。	・複数の職員で毎月活動のテーマを決めて、毎週違う活動ができるようプログラムを組んでいる。全員ができるよう、個々のこどもに合わせて方法など工夫して活動できるようにしている。	・今後も活動内容が偏らない様、職員間で意見を出し合いこどもが飽きずに楽しめるようなプログラムを組んでいく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・地域のほかの子供と活動する機会が少ない。	・おとしは保育園への訪問、昨年は同法人の他事業所を訪問し一緒に活動ができたが、定期的に他施設との活動の計画を立ててはいない為、利用している子供全員が参加できていない。	・他施設との定期的な交流をすることが出来ないか検討していく。また、地域の行事等にも参加できないか検討していく。
2	・支援終了後に職員全員での打ち合わせができていない。	・送迎での保護者との申し送りで得た情報などは施設長やその場にいた職員に申し送りを行っているが、送迎から帰ってくる時間には非常勤の職員は帰ってしまっていることが多く、支援終了後の打ち合わせは出来ていない。	・申し送りノートにはその日あった全員が共有すべき情報を記載している為、出社時に全職員が必ず目を通すよう徹底していく。また、支援前の申し送りででも情報を発信し共有していく。
3	・保護者の皆様にInstagramやホームページでの発信や非常時の対応に関する情報が届いていない。	・特にホームページの存在については、契約時にお伝えしているだけで更新があっても保護者の皆様に周知していない。 ・定期的に行っている避難訓練はその日利用したこども達のみにしかなかったことをお伝えしていない。	・今後はホームページで情報発信するたびに保護者の皆様に連絡ノート等を用いてお伝えしていく。 ・避難訓練等を行った時には全利用者様のもとに報告が行くよう、情報伝達方法を検討していく。